



瓊浦高等学校 学校通信 第 154 号

令和7年6月26日発行 電話 095-826-1261

FAX 095-820-5245



瓊 浦 の 窓

創立から受け継がれているもの

副校長 畑野 公昭

2025年の今から遡ること100年前の大正14年（1925年）、初代校長の中村安太郎先生によって「瓊浦女学校」が、今の伊良林校舎から400メートルほど離れた桜馬場の地に創立されました。6月25日に行われた開校式では、式辞や祝辞の他、生徒による開校式歌の合唱、その後は音楽会に移り、音楽の先生の指導の下に数番のピアノ演奏があったと記録にあります。なかなか洒落ています。当時のアルバムを見ると、先生方はほぼ全員が和装ですが、生徒は白のブラウスに紺のブレザー、プリーツスカートと、東京の学習院にならった、当時としては最新のモードだったようです。現代でも十分に通用する制服は、長崎の町でひととき目映いものだったでしょう。

昭和2年には「瓊浦高等女学校」に改称します。毎月1回は遠足があり、欧文タイプライターや美顔法、マッサージ、製菓などの講習会が開かれ、夏休みには長崎市矢上で1週間にわたる臨海学校の他、各教科の補充授業、上級学校志願者のための英語、数学デーや国語、漢文デーが設定されていました。修学旅行はなんと関西・伊勢方面。コーラスも盛んで、昭和10年には福岡市で開催された九州各県女子中等学校音楽会に出場しています。他にも、琴、茶儀、生花、タイプライティングの他、バスケットボール、バレーボール、弓術、ピンポン（卓球）などが活動していたようで、とても充実した学校生活ぶりがかがいが知れます。また、卒業生の文章には「先生方と生徒400名と共に、大きな大家族と言ったような、まことに家族的な学び舎であったことでしょう」という文言が見え、「瓊浦ファミリー」は創立当初から瓊浦を支える屋台骨だったようです。

100年後の今の瓊浦は、男女共学となり校舎も伊良林に定着し、学科も3学科となっていますが、瓊浦高等女学校時代の「誠実・和・勤勉」の校訓を受け継ぎつつ、エネルギーに溢れる実践的な人材を世に送り出しています。また、高い進路の第一志望決定率や学校満足度、多くの上位進出を果たす部活動などから、高等女学校時代の瓊（たま）を磨く精神も確かに息づいていると言えるでしょう。

今年の県高総体でも瓊浦高校の活躍ぶりは目覚ましいものがありました。団体では4団体が優勝旗を獲得してインターハイの出場を決め、男子卓球部、ノーシードから勝ち上がった女子バスケットボール部が準優勝、その他ベスト4には7団体が進出しました。個人でも9種目で優勝し、北九州大会で優勝した男子陸上部を含めて5競技がインターハイ出場を決めています。

モダンでハイカラで、戦時中は原爆による受難もあった高等女学校時代に今一度思いを馳せつつ、今の瓊浦、次の100年の瓊浦に向けて、さらに磨きをかけていくことが、創立100周年に立ち会っている私たちにできる最善の責務なのでしょう。

メディア安全教育

10日（火）LHRの時間を使って全校生徒を対象に「メディア安全教育」が実施されました。ほとんどの生徒がスマートフォンを利用しており、犯罪に巻き込まれる可能性も年々高くなっています。「自分のすぐ近くに犯罪があることを自覚し、危ないか、フェイクではないかと自分で考えて行動することができる、『自律』を目指してほしい」と話されました。



九州大会速報

高総体で上位に入賞したチーム・個人が上位大会へ進みますが、これまでに終了した九州大会でも素晴らしい成績が出ています。

【男子バドミントン部】

団体優勝（3年連続）

ダブルス **優勝**、準優勝、3位

シングルス **優勝**、準優勝、3位

3種目とも優勝するという**完全優勝**です。

【男子ハンドボール部】

優勝（2年ぶり）

【男子陸上部】

800m **優勝**

詳細は次号で



AED講習

18日（水）1年生を対象に「AED・応急処置の講習」が行われました。この講習は授業時間を2時間利用して毎年実施されています。非常時の応急処置ならびAED機器の使用方法を学習します。人形を使って胸部圧迫方式の心肺蘇生法を実際にやってみたり、AEDの利用方法を体験したりしました。

救急隊到着までに、これらのことを行うことができれば、命を救うことにつながります。落ち着いて周囲の人を助ける行動ができるようになってほしいものです。



7月の主な行事

- | | |
|-----|-----------------------|
| 1日 | 求人開始 |
| | 壮行会(野球、IH、総文祭) |
| 4日 | 機械製図検定(2次) |
| 9日 | 体育祭予行 |
| 10日 | 100周年記念体育祭 |
| 11日 | パソコン利用技術検定
初級CAD検定 |
| 15日 | 生徒総会(6、7校時) |
| 17日 | 1学期終業式
受納式 |
| 18日 | 振替休日(6/28分) |
| 22日 | 夏季補習(～31日)
三者面談 |



高総体の結果

【男子バドミントン部】

団体 **優勝** (10大会連続38回目の優勝)

個人 ダブルス

吉次(普3D)・根本(普3D) **優勝**

増田(普2D)・草ノ瀬(普3D) 準優勝

中井(普3D)・谷川(普3D) 第3位○

佐村(普3D)・齋藤(普3D) 第3位○

個人 シングルス

草ノ瀬(普3D) **優勝**

後藤(普3D) 準優勝

松本(普3D) 第3位○

渡邊(普3D) 第3位○

【男子バスケットボール部】

団体 **優勝** (3年連続11回目の優勝)

【男子ハンドボール部】

団体 **優勝** (3年連続20回目の優勝)

【ボクシング部】

男子団体 **優勝** (2年ぶり25回目の優勝)

男子個人

ピン級 久保(普2C) 準優勝○

フライ級 武次(情3A) **優勝**

バンタム級 高谷(機3B) 準優勝○

ライトウェルター級 盛山(機3B) **優勝**

〃 大久保(機1B) 準優勝○

ウェルター級 山下(機2B) 準優勝○



団体の成績および上位大会出場者のみ紹介
詳細の報告はHPをご覧ください。

【女子バスケットボール部】

団体 準優勝 ○



【男子卓球部】

団体 準優勝 ○

個人 ダブルス

早野(普3D)・酒匂(普3D) **優勝**

大久保(普3D)・菱(普3D) 第3位○

宮島(普1D)・謝(普1D) 第3位○

個人 シングルス

早野(普3D) 準優勝

大久保(普3D) 第4位○

酒匂(普3D) 第5位○



【女子ハンドボール部】

団体 第3位

【男子柔道部】

団体 第3位

個人 73kg級 岩井(普3D) **優勝**

【女子柔道部】

団体 第3位

個人 48kg級 小宗(普2D) 準優勝○

【女子剣道部】

団体 第3位

個人 酒井(普3A) 第3位○

【男子剣道部】

団体 第3位

高総体結果の詳細は

瓊浦高校HPをご覧ください。

記号の説明

...九州大会・全国大会どちらも出場

○...九州大会(北九州大会)に出場

【男子空手道部】

団体 第3位

【女子空手道部】

団体 ベスト8

個人 大曲(普2C) ベスト8○

【水泳部】

男子団体 第4位(3位と同点)

男子個人

50m自由形 高比良(普3D) 第3位○

100m自由形 高比良(普3D) 第5位○

100m背泳ぎ 浦川(機3A) **優勝** ○

200m背泳ぎ 浦川(機3A) **優勝** ○

100mバタフライ 米澤(普3A) 第6位○

400m個人メドレー 川口(情2A) 第6位○

4×100m メドレーリレー 第3位○

4×100m フリーリレー 第5位○

4×200m フリーリレー 第6位○

女子個人

100mバタフライ 田添あ(普1B) 第5位○

200mバタフライ 田添あ(普1B) 第2位○

400m個人メドレー 田添愛(情3A) 第5位○

【男子陸上競技部】

男子団体 第6位(トラック 第4位)

男子個人

100m 西田(機3B) 第2位○

200m 西田(機3B) 第6位○

800m 鶴田(普3D) **優勝** ○

【女子バドミントン部】

団体 ベスト8

【男子バレーボール部】

団体 4回戦進出ならず

【男子サッカー部】

団体 3回戦進出ならず



- 総評 -

「優勝旗を4本獲得することができました。優勝できなかった部も、精一杯頑張ってくれました。また、頑張る部員を応援する生徒もすばらしかった。」報告会での校長先生のお話です。「瓊浦ファミリー」の結束を再確認できた高総体でした。選手のみなさん、応援のみなさんお疲れ様でした。気持ちを切り換えて、次のステージに臨みましょう。

野球部情報

5月に開催された「第1回長崎県高等学校野球連盟会長杯(旧NHK杯)長崎地区予選」では、長崎南山、海星、長崎商業という強豪校を撃破し、長崎地区**優勝**校として県大会に進みました。

高総体と同じ時期(6/1日)に行われた県大会では、残念ながら1回戦で清峰高校に敗れましたが、0対8から1点差にまで追いつけた頑張りは、甲子園予選につながると思います。

7月7日(月)からは夏の甲子園出場をかけた大会が始まります。瓊浦高校の初戦は、8日(水)の第2試合。ビッグNスタジアムで鎮西学院高校と対戦します。応援よろしくお願いします。

